だいじょうぶ。ともにあるこう。

Note the Minister of the Secretary of th

のむらようこ

(2018. 8. 28)



と いっとしょにつくる三鷹の会 ニュース

no.112



三鷹市議会議員

◆7/30~8/2 希望連帯主催 韓国ソウル市視察

市民運動団体「参与連帯」の主要メンバーのパクウォンスン弁護士が2011年市長に就任。その時の公約は、小学校給食無償化やソウル市立大学の授業料値下げ。その後、矢継ぎ早に非正規労働の正規化や「出かける福祉」、市民と共に行う協治政策を実施し、改革を進めているという。白石孝さんの講演を聴き、是非実態をみたいと、現地視察に参加した。

4日間で10数カ所を訪問し、食事も懇親会、とびっしり組まれたスケジュール。濃密な視察でした。

★ソウル市庁舎にて、パクソウル市長と懇談



ユ・チャンボクさん (ソウル市協治諮問官)、 チョ・ソンジュ(前ソウル市労働協官)のお二人から、「協治」と「労働政策」について伺う。市民 運動等の経験も持つ人材の登用からして違う。

ソウル特別市は人口1000万人。25区の区長·区議会は公選される。国以上の独自政策ができる唯一の都市。最低賃金が全国一律のため、ソウル市は「生活賃金」施策で上乗せ。しかし中小企業からの反発があり現在検討中等、率直なお話を伺う。

★冠岳区庁舎にて、区長、冠岳区議会と懇談

6月に区長となったパク氏。市議時代はソウル市長与党。公約通り、市民と共に協治を進めると語った。

議会はワン議長、議運委員長、福祉委員長が女性。共に民主党躍進の選挙直後で、福祉と協治を進めるとした。(電光掲示板には、日本語で歓迎。ネームプレートはハングルと日本語表記→)



★冠岳区 住民連帯、住民共同行動、福祉センター等、協治と福祉の現場を訪問

1995年、スラムの再開発に対する住民運動を、当事者と支援する活動家とソウル大学生で組織。当事者の再開発住宅へ

の入居権を獲得した2000年以降、まちづくり運動に 転換。ソウル市長の協治施策、福祉施策を受け活動 を再構築。住民自治を進めているという。

・保育所、学童保育の他、隣近所事業を分かち合いセンターで実施。持てる物資や才能を分かち合う。

・「夢子ども図書館」を数カ 所運営。子ど もたちの居場 所となる。



・市政センターを転換し、「出かける福祉」の拠点となった福祉センターで、まちづくり計画委員会に参画し、住民が町の美化活動等に取り組んでいる。

・住民共同行動は、16の市民団体の集まり。持続可能な活動のための支援と、民主主義学校の運営。行政・議会監視の議政評価団は、6月の選挙で各候補者に政策提案をし、回答を公開。そして、区の協治委員会への参加等の活動をしている。

住民がサービスの受け手・消費者だけではなく、 政策の生産者、サービスの担い手となることが住 民自治活動ととらえていること。「協働」概念の問 い直しが必要だと改めて思った。

★キム・ヨンミョン教授レクチャー「普遍主義と税財源」

政府政策委員による、韓国の福祉 政策。福祉を30%を対象とする選別主義ではなく、 100%の普遍主義にしたい。まずは70%の準普遍主義。中間層を公共が持つか市場がとるかの違い、と 指摘。財源は増税だが、まだ政府の信用度が低い ので、信頼される施策を打ってからと現実的。富裕 層の増税だけでは必要額に不足。消費税ではなく 所得税・法人税でとの話が、インパクトがあった。

★革新パーク内の若者支援センター、作業所学 校、そして社会的経済支援センター等を訪問

・フリースクール的な作業所学校クリキンディセンタ

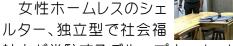


一。綿(いわき市のNPO 由来の種)を育てて紡 ぐ。調理、漆喰塗り、木 工等の技術を学び、自 ■ らを問い直すきっかけ

とさせている。「よい子」症候群は日本と同じ。

·社会的経済支援センターは、「社会的経済企業」を 支援する。社会的経済企業とは、補助金をもらい脆 弱労働者を雇用する。実際には、コワーキングスペ ースもあり、就労・起業支援センターのようだった。

★開かれた女性センタ 一訪問





祉士が常駐するグループホーム、カフェ等を運営

★水曜行動に参加し、連帯の挨拶



日本大使 館前は、中高 生世代で埋 まっていた。}

主催者は、生協。飛び入 りで一言だけ、連帯のあ

いさつをさせてもらった。

★西大門刑務所歴史博物館見学

日本占領 時代に、政治 犯を収監し ていた刑務 所。建物その



ものを使った歴史博物館にしている。小中学生を連 れた家族連れで賑わっていた。

★気温39度、爆炎警報で携帯が鳴り 響く中、本当によく動き回りました。 福祉の普遍主義。その財源は、富裕

層から多くとる増税。そして個人の

所得を増やし循環させて成長する[所得主導成長 論」。うやむやしていた霧が晴れた感じ。心残りが、 「出かける福祉」がスライド説明だけだったこと。こ れは実施主体が市で住民ではないからかと思う。

◆2018年第3回定例会9月議会日程予定

8月29日(水)本会議(野村の一般質問)

30日(木)本会議(一般質問)

31日(金)本会議(議案·決算上程)

9月4日(火)議会運営委員会

5日(水)本会議(議案•請願等審議·決算代表質疑) 6日(月)~11日(火)常任委員会

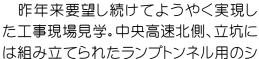
12日(水)~18日(火)決算審査特別委員会

19日(水)外環特別委員会、調布跡地特別委員会 20日(木)駅前特別委員会、庁舎等特別委員会

21日(金)議会運営委員会

27日(木)本会議(委員会報告、議案等審議)

■7/10東京外環道特別委員会 中央JCT工事現場視察





PS V. III

🌉 ールドマシンが横たわ り、その脇には広くて 深い空間が広がって いる。東京タワー5体 分の鉄骨も、周囲をコ

ンクリートで固めたら切っていくという。中央JCTの 両脇でも開削で堀り下げる工事が始まっていた。

◆7/7 - 8全国フェミニスト議員連盟サ マーセミナーin松本

菅谷市長の基調講演、「女性の視点で未来を切り 開く」シンポジウム、分科会など、台風にもめげず、 たくさんの方が参加してくださいました。

オプショナルは塩尻市。空き家でまちおこしのna noda。現役公務員が立ち上げ、活動している。

塩尻市えんぱーく市民交流センター中央図書館

も、建物全体が図書館で あり、交流センター。ぎふ メディアコスモスや武蔵 野プレイスの源流、かな。 子育て支援センターも併 設。本の配置も工夫され、 気持ちいい空間でした。



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No.112 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104

Tel&Fax:0422-72-2425

E-mail:issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

Twitter: @hitujinomura

